

関係学校長 様
関係各位 様

愛媛大学附属高等学校
校長 浅井 英典
(公印省略)

平成 30 年度 「SGH 報告会」及び「課題研究代表者発表会」の御案内

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動に御理解と御協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、本校は文部科学省より平成 27 年度より「スーパーグローバルハイスクール (SGH)」の指定を受け、「伊豫の学びから世界の学びへ」を研究テーマとして取り組んでおりますが、このたび、下記の要領で「SGH 報告会」及び「課題研究代表者発表会」を開催することになりました。

つきましては、御多用とは存じますが、多くの御参加を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

「SGH 報告会」

- 1 日時 平成 31 年 2 月 8 日 (金) 13:30~16:00
- 2 会場 愛媛大学附属高等学校
- 3 日程
13:00~13:30 受付
13:30~13:45 開会式
13:45~14:00 「地域の産業」代表者発表
14:00~14:15 「異文化理解」代表者発表
14:15~14:30 休憩
14:30~15:30 講演 藤井千春
演題:「主体的・協同的な学びを通じて生徒たちが求めているもの
—支援観・評価観の転換を—
15:30~15:45 質疑応答
15:45~16:00 閉会式

「課題研究代表者発表会」

- 1 日時 平成 31 年 2 月 9 日 (土) 9:30~12:30
- 2 会場 愛媛大学城北キャンパス 南加記念ホール
- 3 日程
9:00~9:30 受付
9:30~9:45 開会式
9:45~10:45 発表
①法文学部
②教育学部
③社会共創学部
10:45~11:00 休憩
11:00~12:20 発表
④理学部
⑤医学部
⑥工学部
⑦農学部
12:20~12:30 閉会式

4 申込方法

別添の申込用紙にご記入の上 FAX いただくか、本校ホームページより Web にてお申し込みください。

URL <http://www.hi.ehime-u.ac.jp/>

※内容の詳細についても本校ホームページでご覧いただけます。

5 申込締切

平成 31 年 1 月 31 日 (木)

6 その他

会場へのアクセスは各ホームページをご覧ください。

※愛媛大学附属高等学校 URL http://www.hi.ehime-u.ac.jp/cms/contents04/?page_id=10

※愛媛大学城北キャンパス URL <http://www.ehime-u.ac.jp/access/johoku/index.html>

【連絡先】 愛媛大学附属高等学校 SGH 推進委員会 担当 八木 昌生
〒790-8566 愛媛県松山市樽味 3 丁目 2 番 40 号
TEL (089)-946-9911 FAX (089)977-8458 Mail fhi@4qhi.agr.ehime-u.ac.jp
※申込み用紙は本校ホームページからもダウンロードできます。(参加無料)

愛媛大学附属高等学校

平成30年度 「SGH報告会」及び「課題研究代表者発表会」 参加申込書

FAX : 089-977-8458

学校名(大学名、会社名、団体名) _____

住所(〒 _____)

電話(_____) — FAX(_____) —

氏名	職名	2月8日	2月9日	駐車希望 ※2月8日のみ

○参加費は無料。

○該当欄に○をしてください。

○本校へのお車の駐車をご希望される方は、2月8日のみのご利用になります。

2月9日の会場(愛媛大学城北キャンパス)には駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

講師紹介

藤井 千春

早稲田大学教育・総合科学学術院教授 博士(教育学)
専門は教育哲学(ジョン・デューイの哲学と教育論)



1. 略歴

- ・ 1958年千葉県生まれ。
- ・ 筑波大学大学院博士課程教育学研究科修了
- ・ 茨城大学教育学部助教授などを歴任。
- ・ 「高等学校学習指導要領解説総合的な探究の時間編」作成協力者
- ・ SGH 企画評価委員。
- ・ 著書
『ジョン・デューイの経験主義哲学における思考論』(早稲田大学出版会)
『アクティブラーニング授業実践の原理』(明治図書)
『問題解決学習入門』(学芸みらい社) など多数。

2. 講演

- ・ 演題
「主体的・協同的な学びを通じて生徒たちが求めているもの
—支援観・評価観の転換を—」

・ 講演内容

生徒たちに課題解決を遂行するための知的・学術的な能力を高めることは大切です。しかし、主体的・協同的な探究活動には、課題解決に向かう意欲・自信など、生徒たちの非認知能力を高めることが期待されています。そのためには、生徒たちそれぞれのよさ・成長・可能性などを発見し、それがさらに伸びる方向に向けて励まして背中を押すこと、また、期待感・困り感・達成感など様々な感情に気づかせて共感したり価値づけたりすることなど、教師には生徒の情意面への支援や質的な評価が求められています。生徒が求めている支援と評価について、生徒の非認知的能力を高めるという観点から考えてみましょう。



【SGH報告会】

日時 2月8日(金) 13:30~

場所 愛媛大学附属高等学校

【プログラム】

- 13:00~13:30 受付
- 13:30~13:45 開会式
- 13:45~14:00 「地域の産業」代表者発表
- 14:00~14:15 「異文化理解」代表者発表
- 14:15~14:30 休憩
- 14:30~15:30 講演
- 15:30~15:45 質疑応答
- 15:45~16:00 閉会式



講演 2月8日 14:30~

講師 藤井 千春

演題 「主体的・協同的な学びを通じて
生徒たちが求めているもの
—支援観・評価観の転換を—」

【プロフィール】

早稲田大学教育・総合科学学術院教授 博士(教育学)
「高等学校学習指導要領解説総合的な探究の時間編」作成協力者
SGH企画評価委員
[著書]
『ジョン・デューイの経験主義哲学における思考論』(早稲田大学出版会)
『アクティブラーニング授業実践の原理』(明治図書)
『問題解決学習入門』(学芸みらい社) など多数

■講演内容

生徒たちに課題解決を遂行するための知的・学術的な能力を高めることは大切です。しかし、主体的・協同的な探究活動には、課題解決に向かう意欲・自信など、生徒たちの非認知能力を高めることが期待されています。そのためには、生徒たちそれぞれのよさ・成長・可能性などを発見し、それがさらに伸びる方向に向けて励まして背中を押すこと、また、期待感・困り感・達成感など様々な感情に気づかせて共感したり価値づけたりすることなど、教師には生徒の情意面への支援や質的な評価が求められています。生徒が求めている支援と評価について、生徒の非認知的能力を高めるといふ観点から考えてみましょう。

【「課題研究」代表者発表会】

申込不要

日時 2月9日(土) 9:30~

場所 愛媛大学城北キャンパス
南加記念ホール

【プログラム】

- 9:00~ 9:30 受付
- 9:30~12:20 「課題研究」代表者発表
- 12:20~12:30 閉会式

※各生徒が取り組んだ全123件の課題研究の中から、代表者7名による発表を行います。



主催・問い合わせ



愛媛大学附属高等学校

〒790-8566 愛媛県松山市榊味3丁目2番40号
TEL(089)946-9911 FAX(089)977-8458
URL <http://www.hi.ehime-u.ac.jp/>

共 催



愛媛大学
EHIME UNIVERSITY

附属高等学校連携委員会